

Recycled & Circular Stretch Film

EUのPPWRを見据えた

再生材60%使用 ストレッチフィルム

使う → 捨てるから、使う → 循環へ。

60%

再生材配合

現場

そのまま使用

循環

廃ラップ活用



廃棄フィルムを、もう一度「現場で使う製品」へ

単なるリサイクルではなく、分かりやすく説明できる循環ストーリーを作ります。

使用済みストレッチフィルムを原料の一部として再生し、
再びパレット梱包用フィルムとして活用します。

貴社の廃ラップを「捨てるもの」から「資源」へ変えることで、環境負荷低減の取り組みを、現場・取引先・社内へ説明しやすくします。



廃棄物削減

CO₂削減活動の見える化

取引先への環境PR



再生材60%配合でも、現場使用を想定した品質

実用性と環境対応を両立させます。

再生材60%使用

使用済みフィルムを60%使用。環境負荷低減とコストパフォーマンスを両立し、EUのPPWR（※）を見据えて開発した環境配慮型製品です。

（※）PPWRとは？ 7ページ目参照

60%

再生材配合

実用

従来品に近い使用感

ラインナップ

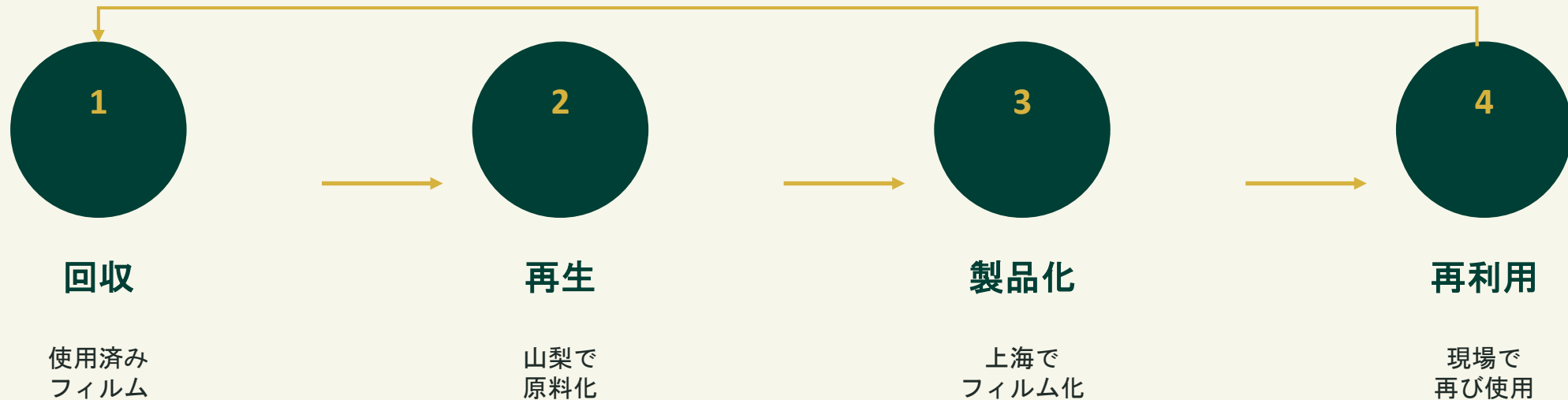
厚み	巾	長さ	入数
10μ	500mm	600m	6本/箱
12μ	500mm	500m	6本/箱
15μ	500mm	300m	6本/箱



リサイクルの流れ

回収から製品化、再利用までを一つの「終わりのない循環ストーリー」として提示できます。

(マー・ファクトリーは、1.回収と3.製品化の分野で担当しています。)



貴社で出たフィルムを、再び貴社の現場で使える形へ。

「お買い上げいただいた再生材ストレッチフィルムは、使い終わった後にまた回収対象になります」

山梨での原料化

国内生産過程で、再生原料の品質を確認・管理します。

排出業者様の多大なる協力のもと、不純物を取り除き回収したフィルムから、フィルムの「命」となる再生ペレットを、独自のノウハウで生産しています。

POINT

国内で回収・再生原料化まで管理することで、品質ブレを抑え、安定した製品化につなげます。
再生材は外部調達に頼らず、山梨で生産した原料を使用しています。

原料は“made in 山梨 100%”にこだわっています。



写真は、山梨工場の実写。人物はAIで加工

上海でのフィルム生産

再生材を使用しながら、現場で使えるフィルムに成形します。

独自の配合・成形技術を活用し、再生材60%にバージン材を組み合わせ、フィルムを製造します。

環境価値だけでなく、実際の梱包現場で使いやすい品質を目指します。

VALUE

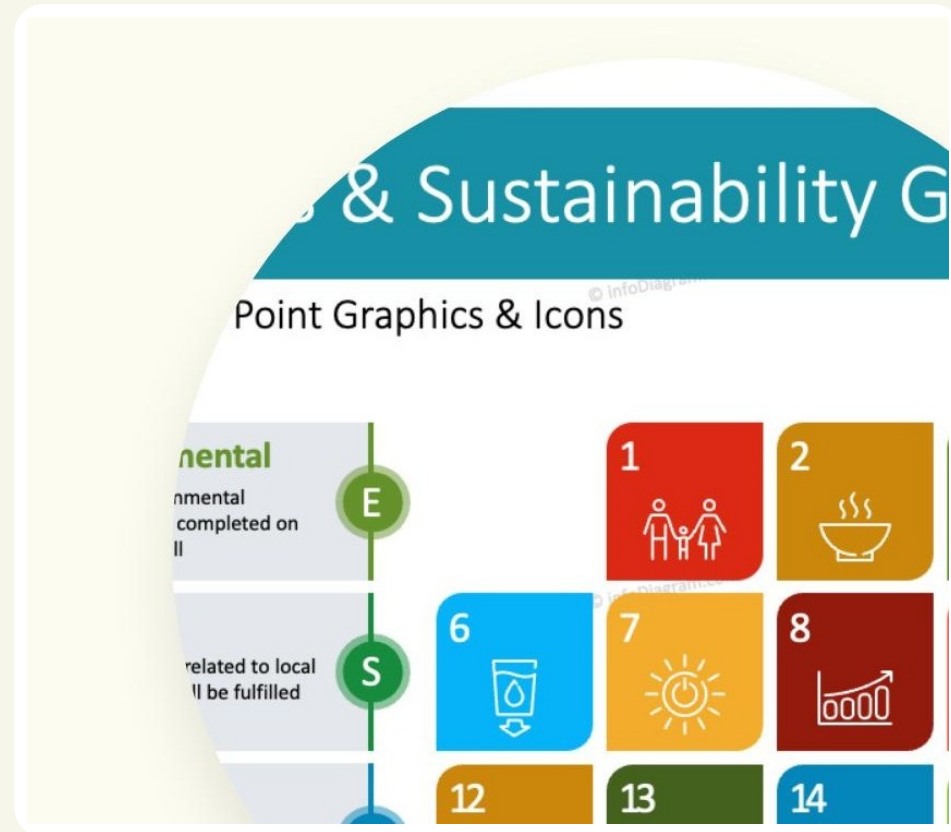
再生材の特性に合わせた配合設計と製膜管理により、現場で使いやすい品質を目指しています。



写真は、実際の工場です。

貴社のESGストーリーを強化

環境配慮を、現場で見える取り組みとして説明できます。



単なる「資材の購入」ではなく、廃棄物を資源として活用する取り組みとして、国内外のユーザー様への説明・サステナビリティ活動に使えます。

再生材60%使用により、
原料由来CO₂を約40%削減可能です。

※バージン材100%品との比較。回収・輸送・製膜工程は除く概算。

回収・原料を国内で生産することで、トレーサビリティを確保しやすくなり、再生材60%使用という具体的な数字があることで活動実績を説明しやすい点も特長です。

また、EUのPPWRを見据え、EU向け輸出梱包としての活用を目指しています。

PPWRとは？

Packaging and Packaging Waste Regulation（包装および包装廃棄物規則）の略称です。EUでは、包装材における再生材利用や循環性への対応がより重視される流れにあります。2026年末にEUから詳細ルールが段階的に示される見込みです。それらの最新動向にも合わせて順次トレーサビリティデータを整備してまいります。

再生材特有の特性について

導入前にサンプルで確認いただくことが可能です。



再生材を使用しているため、バージン材と比較して、透明度・外観に差が出る場合があります。

想定される見え方

- ・ 若干のくもり感
- ・ 微細な異物や色味差
- ・ ロットによる外観差

バージン材
(15μ使用)



再生材60%
(15μ使用)



まずは少量サンプルで、透明度・巻きやすさ・強度・現場作業性をご確認ください。

ご相談・お問い合わせ

サンプルのご依頼、回収スキームの構築についてお気軽にお尋ねください。

MAH FACTORY Co., Ltd.

Recycled & Circular Stretch Film - 循環型社会のパートナー

〒131-0032 東京都墨田区東向島3-16-17
有限会社マー・ファクトリー
TEL: 03-3610-1588
contact@mah-factory.co.jp